



全国スキー協通信

〒114-0014 東京都北区田端 1-24-22 山柿ビル3F 電話番号 03-5842-1931

URL <http://www.mmjp.or.jp/wsaj> e-mail wsaj@post.email.ne.jp

2026年2月1日 No.535 発行責任者 小川洋 編集 芦村憲一

【郵便振込み】口座番号：00180-7-82138 加入者名：全国勤労者スキー協議会

全国スキー協第34期 第7回常任理事会議事録

日時 2026年1月22日 20:00～

1 この間の日程

- 1月29～30日 全国技術部会
- 1月26～27日 中央研修会 志賀高原横手山 or 熊の湯 スキー場
- 1月25日 第7回全国常任理事会 中止
- 1月20～21日 山スキーリーダー講習会 柵池高原スキー場
- 1月10～12日 全国山スキー部50周年企画 さかえ倶楽部スキー場
- 1月10～11日 全国スノーボード部 ベーシックキャンプ 湯の丸スキー場

2 これからの日程（常任理事会は毎月第3月曜日と第4木曜日を交互に開催）

- 1月24～25日 全国スキー協 デモ選・STC 北海道北長沼スキー場
- 2月7日 スポーツ連盟第2回評議会
- 2月14～15日 全国スノーボード部 テクニカルキャンプ 湯の丸スキー場
- 2月16日 第8回全国常任理事会
- 2月21～23日 第52回全国スキー・スノーボード競技大会
- 2月28～3月1日 全国山スキー部50周年企画 魚沼スキー

3 全国競技大会

現状報告:GS男子34名、女子が6名。SL男子性24名、女子5名 東京、神奈川、群馬など主要な県からエントリーが来ていない。デジエントリーからの申し込み（一般参加）が中心で会員からのエントリーが少ない。再度、組織内に訴えて欲しい

4 各部局から報告・討議

- 技術部・指導員部から 山スキーリーダー1名を認定 規定に基づかない開催報告書の提出2件 いずれも開催主管区事務局、報告書記載者の「規定理解不足」によるもの
 - 1) 山スキーリーダー検定会（全国山スキー部）報告書 2) スキー指導員養成実技（北海道）報告書
- 組織部 新ホームページについて 現行修正中、近々組織局会議を開催予定
- 山スキー部 12月8日 規定改革PT：安全を担保する規定の中身について 外部の団体（JAN、労山など）との共同研修を具体的に進める
 - 12月12日 50周年山スキーリーダー研修会講師打合せ：最終打合せ
 - 12月17日 山スキー部常任委員会
 - 1月19日 50周年記念魚沼スキー打合せ
 - 1月21日 山スキー部常任委員会：山スキー部行事等情報をスキー協全体に広げるために部員が少ない現状の中で、理事等にご協力を得られる方向で進める

【行事】

- ① 12月20日、21日 山スキーリーダー養成講習・研修会 参加者19名（内講師3名）
- ② 1月10日から12日 50周年記念サカエクラブ「ゲストと語りあかそう」ゲスト：佐伯知彦さん、中野豊和さん、藤森由香さん
参加者37名、栄クラブスキー場にて、ゲストと共に滑り語るイベントは大変好評のうちに開催され「参加者から楽しかった」「本物の滑り手と共に滑る緊張感が良かった」「オリンピックの話や女性のアスリートとしての話など聞いて良かった」という感想が寄せられた。スキーメイトの伊藤編集長、関谷カメラマンが同行していただき、今後、公開予定の写真などが楽しみである。50周年にふさわしいイベントであった。

2026年 第52回全国スキー・スノーボード競技大会開催要項

競技の楽しさをみんなのものに！

主催 新日本スポーツ連盟・全国勤労者スキー協議会
主管 関西ブロックスキー協議会

1. 競技日程と種目 2026年 2月20日(金) 前日練習(別料金) (午前:GS・午後:SL)
2月21日(土) 大回転 2本
2月22日(日) 回転 2本
2. 会場 長野県 湯の丸スキー場
3. 競技方法 i. 全国スキー協競技規則及び本大会で定められたルールによる。
大会ルールについては、プログラムで確認のこと。
ii. 2本のタイムをもって良い方の成績で順位を決定する。
2本目の出走順は、部門毎のピブ番号の逆から出走します。
2本目のセット替えはしない (バーン状況により変更があります。)
4. 競技部門 ☆障がい者の部 女子・男子
☆スノーボードの部 女子・男子
☆競技初体験部 女子・男子
☆ジュニアの部 未就学児男女混合(伴走必須)／小学生低学年男女混合
小学生高学年(4～6年生)女子・男子／中学生 女子・男子
☆女子の部 1部(40歳未満)／2部(40歳-50歳未満)／3部(50歳-60歳未満)／
4部(60歳-65歳未満)／5部(65歳-70歳未満)／6部(70歳以上)
☆男子の部 1部(40歳未満)／2部(40歳-50歳未満)／3部(50歳-60歳未満)／4部(60歳-65歳未満)／
5部(65歳-70歳未満)／6部(70歳-75歳未満)／7部(75歳-80歳未満)／8部(80歳以上)／9部(85歳以上)
- ※注意事項 ◎インスペクションは、障がい者、スノーボード、競技初体験、ジュニアの順に行ったあと、女子、男子の各部合同で行う。
◎視覚障がい者のガイドは、本人がレースに出場することもできる。
◎インスペクションは、前後ともピブ番号が見えるように着用すること。
◎年齢は2026年2月21日現在とする。
◎18歳未満の参加者は、保護者の承諾書を要す。
◎全ての種目でヘルメットを必ず着用のこと。ヘルメット、ゴーグル、ストックにカメラ及び付属機器の装着は禁止する。
◎スキー用具のレギュレーションは設けない。バックプロテクターの着用を推奨する。
◎スポーツ傷害保険またはこれに準ずる保険に加入することを推奨する。
◎未就学児クラスは必ず伴走すること。伴走の方法は自由とする。
◎スイッチバックは禁止する。
5. 出走順 部門別出走順は次の通りとする。
◎障がい者女子→障がい者男子→スノボ女子→スノボ男子→未就学児男女混合→小学生低学年男女混合
→競技初体験女子→競技初体験男子→小学生高学年女子→小学生高学年男子→中学女子→中学男子
→女子6部→女子1部→男子9部→男子1部
◎各部スタート順は「全国スキー協ポイント」順とし、ポイントのない選手は申し込み順とする。
6. 表彰 ①個人／6位まで入賞とし、各部門別に1～6位まで賞状、1～3位に副賞を授与
未就学児男女混合、小学生低学年男女混合、小学生高学年女子・男子の部1～3位にメダル授与
②団体戦／都道府県別に総合6位まで入賞とし、1～6位まで賞状を授与
③表彰式・1日目(21日・土)は、16時30分から湯の丸高原ホテルのコンベンションホールで行います。
・2日目(22日・日)は、競技終了後案内します。
7. エントリー代 スキー・スノーボード:1種目 6,000円・2種目 12,000円
障がい者・ジュニアの部:1種目 3,000円・2種目 6,000円
※エントリー代振込確認後をもって正式受付とする。エントリー代の返金は行わない。
振込口座: ゆうちょ銀行 記号14480.番号43176701.店名:四四八.店番448.口座番号4317670・口座名義 コヤマタカオ
*申し込み後、1週間以内に「エントリー代、宿泊代、前日練習代」をまとめて振り込みをお願いします。
8. 申込期間 2025年12月1日(月)～2026年2月7日(土)23:59 締切。締切後の申し込み受付はしない。
9. 申込先/申込方法 QRコードまたは、こちらのURLから申し込みをお願いします。
<https://forms.gle/84pYQ7hbr63PNf8x8>

10. 問い合わせ 全国勤労者スキー協議会 第52回全国スキー・スノーボード競技大会 事務局:090-4277-0728
※問い合わせは電話若しくはショートメールのみ受け付けます。なお、回答までお時間がかかる場合があります。
また、大会当日の問い合わせには応じられない場合があります。

11. ビブ、プログラム(出走順、諸注意)の配布

- ①ビブ・プログラムは、20日(金)20:00~21:00の間に大会事務局が「湯の丸高原ホテル玄関ロビー」において、1日目、2日目分を配付する。
- ②20日(金)に受け取りできない場合、競技当日(1日目、2日目とも)8:00~8:30の間に、大会受付テントにて受け取ることが出来る。

12. 宿泊斡旋 湯の丸高原ホテル、大会特別価格で宿泊できます。宿泊希望は、申し込みサイトに記載欄があります。

(リフト券含む) 相部屋になる可能性があります。(事務局が調整を行います。)
宿泊のみの方(競技に未参加)は、申し込みサイトの参加部門の欄に応援団にチェックして下さい。
また、大会参加者にはリフト券を特別価格で販売します。湯の丸高原ホテルのフロントに確認して下さい。

13. その他 連休で駐車場が満車になりますので、出来る限り乗り合わせて来て下さい。
全体での交流会は開催しません。

※ホテルの食事に関しては、20日(金曜日)の夕食からになりますのでよろしくお願い致します。

①宿泊代(3泊4食付)

※19日(木曜日)は素泊りとなり、夕食と20日(金曜日)の朝食はありません。
木曜日夕食と金曜日朝食はご自分で準備してください。
大人26,500円(税込) / 子供19,900円(税込) / 幼児実費

②宿泊代(2泊4食付)

大人22,000円(税込) / 子供15,400円(税込) / 幼児実費

③宿泊代(1.5泊3食付)

大人17,000円(税込) / 子供13,700円(税込) / 幼児実費

④宿泊代(1泊2食付)

大人11,000円(税込) / 子供7,700円(税込) / 幼児実費

◎前日練習の参加費

・半日:2000円、全日:4000円

* 申込人員によっては相部屋になる可能性があります。ご了承下さい。(事務局で振り分けます。)

◆ エントリー代・宿泊代と前日練習参加費は事前に振込んで下さい。(振込口座は大会要項と下記にも記載)

* 振込口座: ゆうちょ銀行.記号14480.番号43176701

* 店名: 四四八.店番448.口座番号4317670 ・口座名義 コヤマタカオ
(※振込手数料はご負担ください)

①エントリー代:	円	
②宿泊代:	円	
③前日練習:	円	
		合計: 円

全国勤労者スキー協議会

全国理事の皆さんへ

2026年1月16日

第52回全国スキー・スノーボード競技大会

実行委員長 赤木 徹郎

第52回全国スキー・スノーボード競技大会への参加お願い

スキーシーズンが本格化する中、全国各地で奮闘されている事と思います。さて第52回全国スキー・スノーボード競技大会は主幹が昨年引き続き関西ブロックが担当しています。現在大会開催に向けて取り組んでいますが、参加者の申し込み状況が少ない状況です。1月15日現在、GS申し込みが男性34名、女性が6名。SL申し込みが男性24名、女性5名と非常に少なくなっています。また、現在の申し込みされている方は、エントリープラスや初めての方の申し込みが目立ちます。昨年の第51回大会で申し込まれている方のほとんどが現在申し込みされていないという現状です。このままの状態では大会は大きな赤字となり、成功には至らないと思い、全国みなさんの協力をお願いしたいと思います。

申し込み締め切りは2月7日となっています。申し込みが締め切り間際に集中すれば、事務手続きも大変な状況になります。

今大会では、昨年からのコメ問題が社会問題となっている中、景品には兵庫県スキー協会さんの協力も得て、賞品にお米を準備しています。大会を楽しく無事に成功させるように競技大会への参加を広めていただくことをお願いいたします。

第26回全国スキー協デモンストレーター選考会、第18回スキーテクニカルコンペ、
初級・中級・上級指導員検定会

開 催 要 項

※デモンストレーター選考会（デモ選）、スキーテクニカルコンペ（STC）、指導員検定会を併設します

【デモ選、STC】

- ・主催・主管 主催：全国勤労者スキー協議会 主管：関越ブロック協議会
- ・会期 2026年3月22日（日）
- ・開催場所 志賀高原 一の瀬スキー場周辺
- ・宿舎場所 ホテル山楽 長野県下高井郡山ノ内町一ノ瀬高原 電話：0269-34-2217
※定員数になり次第お断りする場合がありますのでご了承下さい
宿泊 1泊2食（夕・泊・朝） 10,000円
半泊 1泊1食（泊・朝） 7,500円
※個別に料金について宿への問い合わせはご遠慮下さい
- ・集合場所 一の瀬ファミリー チケット売り場前
- ・集合時間 3月22日（日） 8:30
- ・競技種目 ●スキーテクニカルコンペ（4種目）
大回り、小回り、コンビネーション、不整地小回り
●デモンストレーター選考会（8種目）
初歩の平行ターンⅡ、ベーシック平行ターン、洗練の平行ターンⅠ、
真下への横滑り左右連続、大回り、小回り、コンビネーション、不整地小回り
- ・検定員 理事長が委嘱した3人の検定員により採点します
- ・採点方法 テクニカルテスト規程、指導員規程細則の採点基準により採点し即時掲示
- ・大会日程 3月21日（土）
12:00 ～ 15:00 前日講習会（参加希望者のみ）
3月22日（日）
8:30～ 開会式（一の瀬ファミリー チケット売り場前にて）
9:00～ 競技開始
スキーテクニカコンペ・デモ選・指導員検定会（同時開催）
14:00～ 表彰式・閉会式（ホテル山楽を予定）
- ・エントリー費 デモ選：8,000円（デモ4種目+コンペ4種目=合計8種目）
スキーテクニカルコンペ：4,000円（コンペ4種目）
- ・前日講習費 5,000円
- ・テクニカルコンペ表彰
個人表彰 男子レギュラー 55歳以下 3位まで表彰（賞状）
男子マスターズ 56歳以上 〃
女子レギュラー 45歳以下 〃
女子マスターズ 46歳以上 〃

- ※年齢は、2025年3月1日の年齢とする
- 県対抗 3位まで表彰（賞状）
1位15点・2位11点・3位8点・4位6点・5位5点・以下2点
60歳以上：2点加算、70歳以上：3点加算
※点数の合計で県順位を決定
- ・申込締切 2026年3月2日（月）厳守
※以下 Google フォームの申込と参加費の振り込みをもって正式受付完了とします
 - ・募集人員 先着30名
 - ・その他
 1. キャンセルについて エントリー費全額に対し
開催日6日前 = 20%、5～2日前 = 30%、1日前 = 40%、開催日当日 = 100%
 2. 傷害保険、賠償保険は各自加入してください
 - ・申し込み 後日、全国スキー協ホームページにてWEBフォームURLを発表
※申し込みは1人ずつ行ってください（まとめた申し込みは不可）
 - ・参加費 テクニカルコンペ：4,000円、デモンストレーター選考会：8,000円
前日講習会：5,000円
 - ・参加費振込先 みずほ銀行 兜町支店（店番号027） 普通預金口座
口座番号：1739858 口座名：オカダ アキオ
※参加費振り込みで正式受付とし、現地でのお支払いは受け付けません
申込締切日までに入金が無い場合、本人へ確認せずキャンセルとします

以上

【初級・中級・上級指導員検定会】

初級・中級・上級指導員検定会（理論試験・実技試験）を下記の通り開催します。

- ・会期 2026年3月21日（土）～22日（日）
- ・主催・主管 主催：全国勤労者スキー協議会 主管：関越ブロック協議会
- ・開催場所 志賀高原 一の瀬スキー場周辺
- ・宿舍場所 ホテル山楽 長野県下高井郡山ノ内町一ノ瀬高原 電話：0269-34-2217

宿泊	1泊2食（夕・泊・朝）	10,000円
半泊	1泊1食（泊・朝）	7,500円

 ※個別に料金について宿への問い合わせはご遠慮下さい
- ・集合場所 一の瀬ファミリー チケット売り場前
- ・集合時間 3月21日（土） 8:30
- ・スケジュール

3月21日（土）	9:00	スキー指導法実技
	12:00～15:00	前日講習会（参加希望者のみ）
	20:00	ペーパーテスト

 3月22日（日） 教程技術、応用技術についてはデモ選と一緒に進めます
 ※変更がある場合、各人へ事務局から電話かメールで連絡します
- ・持参するもの 指導員検定会受講申込書（スキー様式5号）
 指導員検定会受験票（スキー様式6号）
 STTに合格している場合は、STTカード
 中級、上級指導員受検者は「公認資格証」「ネームプレート」

筆記用具

- ・その他
 - 1. キャンセルについて 検定料、前日講習費全額に対し
開催日 6 日前 = 20%、5~2 日前 = 30%、1 日前 = 40%、開催日当日 = 100%
 - 2. 傷害保険、賠償保険は各自加入してください
- ・申し込み 後日、全国スキー協ホームページにて WEB フォーム URL を発表
※申し込みは 1 人ずつ行ってください（まとめた申し込みは不可）
- ・検定料 10,000 円
- ・前日講習費 5,000 円
翌日の教程技術、応用技術検定に向け、デモ選・STC 参加者向け講習会と同時開催
- ・参加費振込先 みずほ銀行 兜町支店（店番号 0 2 7） 普通預金口座
口座番号：1 7 3 9 8 5 8 口座名：オカダ アキオ
※参加費振り込みで正式受付とし、現地でのお支払いは受け付けません
申込締切日までに入金が無い場合、本人へ確認せずキャンセルとします
- ・レポートテーマ 別紙参照のこと
- ・レポート提出期限 2026 年 3 月 6 日（金）必着
- ・レポート送付先 全国技術教育局長 岡田章男 akio.okada.ski@gmail.com

以上

2025 年度 レポートテーマ

■初級指導員

民主スポーツ（スキー）理論：

スキー協指導員の果たすべき役割を述べるとともに、初級指導員としてのあなたの抱負と決意を述べて下さい。

スキー指導法理論：

全国スキー協スキー教程のカリキュラムに於いて優れている点とその理由を具体的に挙げてください。

■中級指導員

民主スポーツ（スキー）理論：

所属している都道府県スキー協の現状を分析し、組織拡大に向けて仲間を増やすための具体的な方策と、あなた自身の抱負と決意を述べて下さい。

スキー指導法理論：

スキー協指導員規程細則「教程技術種目」に於いて「初歩の平行ターンⅡ」を初級・中級・上級指導員の共通種目とした理由と、その課題を解決するためにどうしたら良いか具体的な策を述べてください。

■上級指導員

民主スポーツ（スキー）理論：

全国スキー協の組織拡大に向け、全国スキー協第 34 期定期総会議案に書かれている組織局方針に沿ってあなたが考える実現可能な具体的な方策を示してください。また、上級指導員としてどのようにその事業に関わっていくのか抱負と決意を述べてください。

スキー指導法理論：

全国スキー協スキー教程のカリキュラムに於いて優れている点とその理由、それらをどのように指導法に活かすことができるのか具体的に述べてください。

また、未来のスキー協を担う次世代の人材発掘と人材育成の必要性、そして実現可能な具体的な方策を示してください。